**Fly High Award**のご案内

今年度より近畿大学・杉浦麗子先生のご寄付により、学生発表賞に「Fly High Award」が加わることとなりました。学生賞とは独立に表彰し、国際学会参加費の助成を行います。

＜審査対象＞

学生発表賞 ・口頭発表部門にエントリーをした学生のうちの希望者（Fly High Award単独でのエントリーは行わない）。

＜選考委員及び採点方法＞

　学生賞審査委員が審査員を兼務する。学生賞の得点をFly High Awardの選考にも採用し、Fly High Awardエントリー者の中で最も高得点を獲得したものが受賞する。ただし、その者の得点が学生賞候補者の最低得点よりも顕著に低い場合は「該当者なし」として表彰を行わない。

＜副賞・国際学会助成について＞

・30万円を上限として渡航費、宿泊費、学会参加費、の実費を助成する。

ⅰ) 渡航費

最寄りの空港までのバス・鉄道運賃（５０Km以上は特急の使用可）と往復航空運賃（エコノミークラス）及び諸経費（各国政府・空港によって課せられる税金・手数料，航空保険特別料金及び燃油特別付加運賃）の実費分

ⅱ) 宿泊費

国際学会の開催期間内の宿泊費実費分を支給する。ただし，開催日の前泊分を含め，１泊につき国外１5，０００円、国内１0，０００円を上限とする。

・受賞年度および翌年度中の国際学会での発表を原則とするが、国際学会が隔年開催の場合や、開催が延期となった等のやむを得ない場合のみ翌々年度まで延期を可とする。

・受賞者は、受賞年度の次年度にフォーラムでの講演を行う。講演内容は、１年間の研究進展、および国際学会の参加報告 (既に国際学会に参加していれば) とする。まだ国際学会に参加していなかった場合は、今後の参加予定に関して報告するようにする。